



第17回

# 市民公開講座

令和元年

12/8日

13:00~16:00  
(開場12:00)

はつかいち文化ホール  
ウッドワンさくらびあ  
大ホール

[定員1,000名]

廿日市市下平良1-11-1

※駐車場に限りがありますので  
公共交通機関をご利用ください。

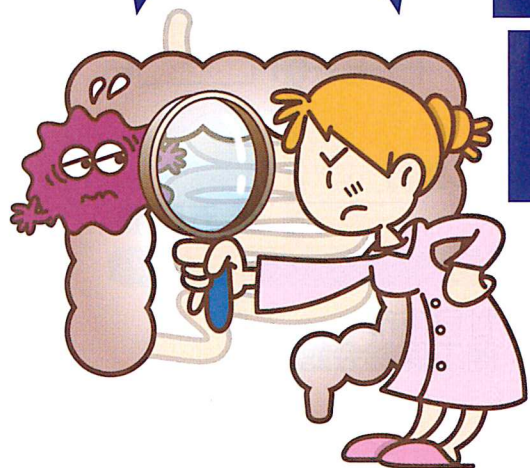
入場  
無料  
申込不要

先着  
600名様に  
記念品を  
プレゼント!

ブルーリボンとは?  
米国をはじめとする海外では大腸がん啓発のシンボルとしてブルーリボンが使われています。



テーマ



# 「はっちゃんと一緒に聴こう、大腸がんの話」

1

検診のはなし

## 「大腸がん検診 廿日市市の受診状況について」

廿日市市 福祉保健部 健康推進課

■廿日市市 福祉保健部 健康推進課

●健康はつかいち21のイメージキャラクター「ハツラツはっちゃん」です。世代を超えた健康づくりの普及啓発や健診PR等のお仕事をしています。



2

診断のはなし

## 「気楽に受けれる ~大腸カメラの話~」

藤解 邦生(とうげ くにお)

■とうげ外科胃腸科 副院長

●JA広島総合病院、関東の大腸肛門専門病院等勤務。無送気挿入法の大腸内視鏡と痔の手術を行っています。血便は、大腸と肛門両方の専門の立場から診断します。



3

治療のはなし

## 「きいてよかった~大腸がん内視鏡治療~」

古土井 明 (ふるどい あきら)

■JA広島総合病院 食道・胃腸内科主任部長

●平成5年、広島大学医学部卒業。食道、胃、大腸の腫瘍性病変に対する内視鏡治療を専門にしています。内視鏡の届く範囲の病変なら、可能な限り切除します。



4

治療のはなし

## 「きいてよかった~大腸がん外科治療~」

香山 茂平(こうやま もへい)

■JA広島総合病院 消化管外科主任部長

●平成5年広島大学医学部卒業。専門は大腸の治療。おもに腹腔鏡手術を中心とした外科治療を専門にしています(日本内視鏡外科学会技術認定医:大腸領域)。



5

生活面のはなし

## 「抗がん剤治療って本当のところどうなの？」

埋橋 賢吾 (うずはし けんご)

■JA広島総合病院 外来がん治療認定薬剤師

●平成22年からJA広島総合病院で抗がん剤治療を担当して、皆様に安全な治療をお届けできるようサポートをしています。



6

生活面のはなし

## 「人工肛門のあれこれ」

藤村 雅子 (ふじむら まさこ)

■JA広島総合病院 看護科主任

皮膚・排泄ケア認定看護師  
●ストーマ外来を中心に、院内外の褥瘡ケアなど実践しています。



主催 / JA広島総合病院・廿日市市・佐伯地区医師会

後援 / 大竹市・大竹市医師会・JA佐伯中央

お問合せ / JA広島総合病院 地域医療連携室

Tel.0829-36-3111 <http://www.hirobo.jp/>